

2012年 北海道社会保障学校 in 旭川

誰もが人間らしく暮らせる社会へ

2012年9月30日(日)

開場 9:30 開会 10:00~

ときわ市民ホール・旭川市勤労者福祉会館
旭川市5条通4丁目 電話 0166-23-5577

参加費：1,500円

記念講演

午前
10:00~12:20



「映像ジャーナリストが見た日本の貧困」
～母親餓死事件から25年～

水島 宏明氏 法政大学教授

北海道出身。1982年札幌テレビ放送に入社。1988年～1992年、NNNロンドン特派員。1998年～2003年、NNNベルリン支局長。2012年3月まで、日本テレビ解説委員、同年4月より法政大学社会学部メディア社会学科教授。
札幌テレビ放送勤務時代、札幌市白石区餓死事件を取材し生活保護問題をまとめたルポルタージュ『母さんが死んだーしあわせ幻想の時代に』が大きな反響を呼びました。「ネットカフェ難民」をいち早く指摘。

特別報告

「原発がなくても電気は足りています」

水島 能裕氏

元北海道電力職員
原発ゼロをめざす旭川連絡会代表幹事

北海道電力の社員でありながら、社内で原発反対を主張し続けた元社員。昨年の東京電力福島第1原発事故後、脱原発を訴えて各地で講演しています。

分科会

午後
13:00~16:00

- ①相談員養成講座
- ②自己責任・生活保護を考える(ワークショップ)
- ③国保・後期高齢者医療
- ④障害者福祉

主催：北海道社会保障学校in旭川実行委員会

旭川・上川社保協 旭川市東光1条1丁目4番5号旭川第1民医連ビル TEL0166-34-3445 FAX0166-34-2197
北海道社保協 札幌市北区北14条西3丁目1-12 TEL011-758-2648 FAX011-758-4666

後援：旭川市教育委員会 北海道新聞旭川支社